

杏林大学医学部附属病院がんセンター主催 がん看護研修

がん患者とのコミュニケーション・スキル・トレーニングのお知らせ

がん患者さんは、病気による身体的問題だけでなく、精神的社会的不安・悩みを抱えながら闘病することが少なくありません。患者さんの最も身近にいる看護師は、患者さんの相談にのったり、精神的ケアを担う役割がありますが、深刻な悩みであるほど、患者さんときちんと話しあうことに困難を感じることも少なくないと思います。

本研修会は、患者さんが不安・心配に思っていることについてきちんと話し合い、看護師ががん患者さんに寄り添っていくために必要なコミュニケーション・スキルを身につけていただくことを目的とした実践的なプログラムです。

【研修目的】

1. 看護師ががん患者さんのニーズを把握するための基礎となるコミュニケーション能力を向上させ、自然且つ治療的な会話ができるようになる。
2. 治療方針の選択、死の不安、家族問題、経済問題など、患者さんの重要な話題について、看護師が患者さんと話し合うことによって、がん患者さんへの精神的看護を提供できるようになる。

【研修内容】

1. 講義 看護とコミュニケーション概論
2. 演習 ロールプレイを用いたコミュニケーション・スキル・トレーニング

【講師】川名典子（杏林大学大学院精神看護学客員教授・精神看護専門看護師）

【開催日時】2020年2月1日(土) 9:30～16:30

【会場】杏林大学医学部附属病院 外来棟 10階 第1会議室

【申込条件】がん看護に従事する看護師

【募集人数】事前登録制 先着 30名

【参加費】無料

【申込方法】右に記載の QR コード

または杏林大学医学部附属病院ホームページ「医療関係者向けお知らせ」よりお申し込み下さい。

【参加受付の返信】受付確認のメールを送信いたします。

【申込期限】2020年1月6日(月) *定員になり次第締め切らせていただきます。

2020年1月29日(水)までに受付確認のメールが届かない場合は担当者まで電話でご連絡ください。

【問い合わせ先】研修担当 がん相談支援センター 首藤

Tel 0422-47-5511 内線 2030 (がん相談支援センター)

研修申し込み QR コード

